




KITOKU SHINRYO

お米と。あなたと。
 **木徳神糧**
証券コード：2700

2017年12月期

決算説明資料

 **木徳神糧**株式会社
2018年2月28日



KITOKU SHINRYO

お米と。あなたと。

 **木徳神糧**

証券コード：2700

2017年12月期 連結業績の概況



増収・減益

単位：百万円

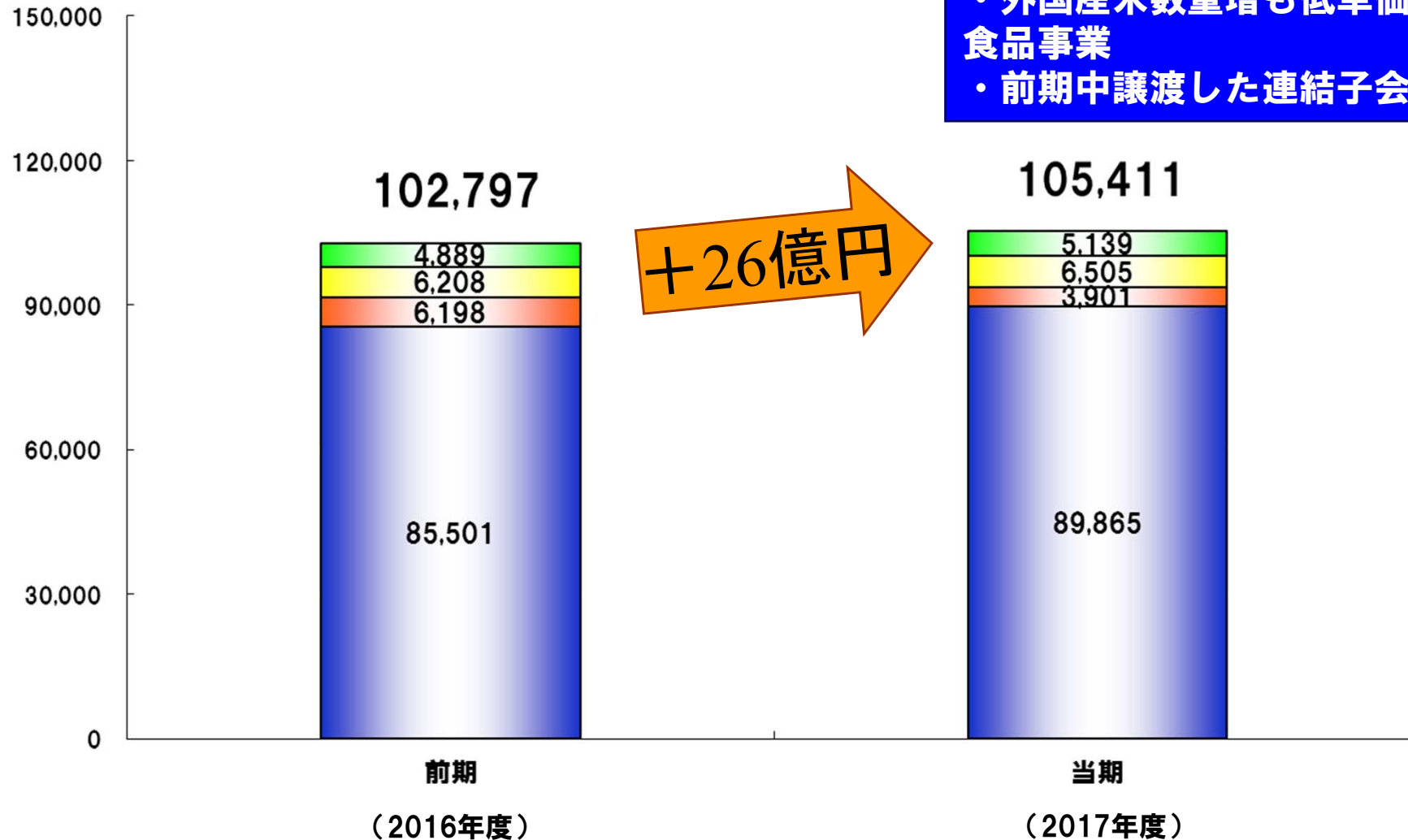
	前期 (2016年度)	当期 (2017年度)	増減額	前年同期比
売上高	102,797	105,411	+2,614	102.5%
売上総利益	6,764	6,097	▲667	90.1%
売上比	6.6%	5.8%		
販売管理費	5,703	5,447	▲256	95.5%
売上比	5.5%	5.2%		
営業利益	1,061	649	▲412	61.2%
売上比	1.0%	0.6%		
経常利益	1,116	715	▲401	64.1%
売上比	1.1%	0.7%		
特別損益	43	404	+361	939.5%
売上比	0.0%	0.4%		
親会社株主に帰属する 当期純利益	918	875	▲43	95.3%
売上比	0.9%	0.8%		



売上高（セグメント別）

単位：百万円

米穀事業 食品事業 飼料事業 鶏卵事業



米穀事業

- 国内産米単価の上昇
- 外国産米数量増も低単価

食品事業

- 前期中譲渡した連結子会社分の差異

+26億円



コメの相対取引価格の推移

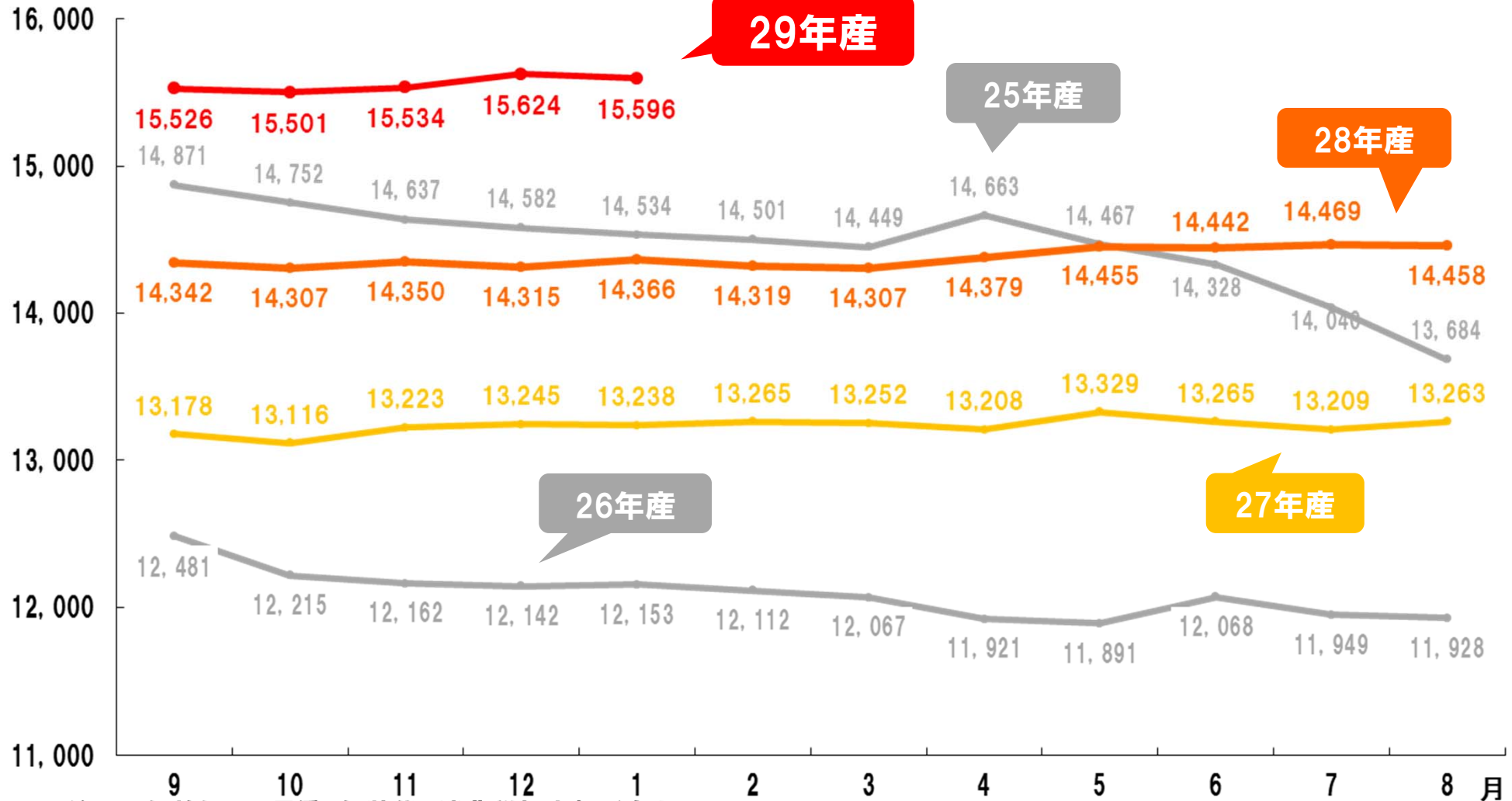
KITOKU SHINRYO

お米と。あなたと。

木徳神糧

証券コード：2700

単位：円/60キロ



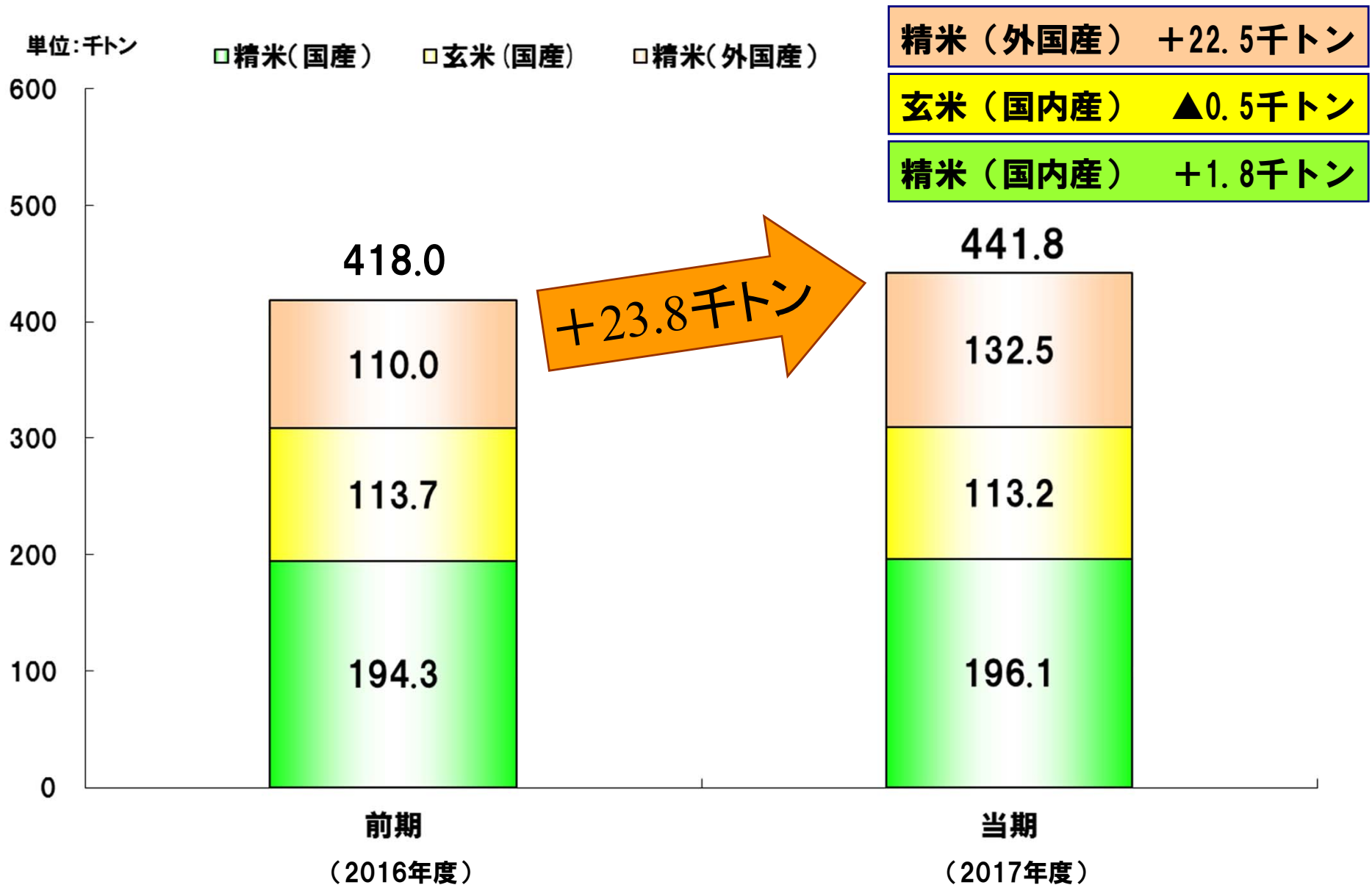
注：1. 価格には、運賃、包装代、消費税相当額が含まれている。

2. 相対取引価格は全銘柄平均価格であり、産地銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均した価格である。

3. 25年4月から消費税3%アップで8%となっている。



販売数量（米穀事業）





営業利益（セグメント別）

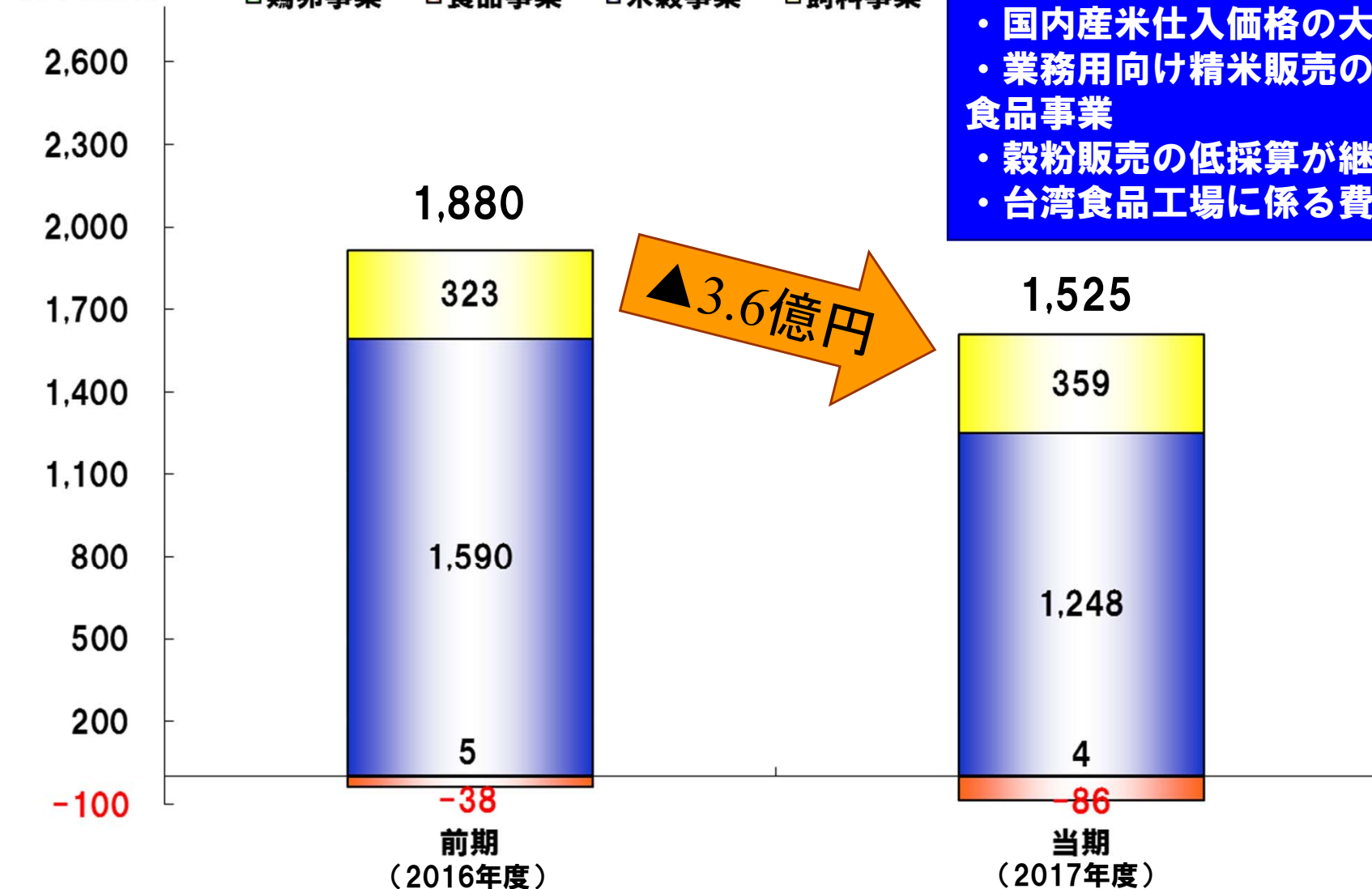
お米と。あなたと。

木徳神糧

証券コード：2700

単位：百万円

□ 鶏卵事業 □ 食品事業 □ 米穀事業 □ 飼料事業



米穀事業

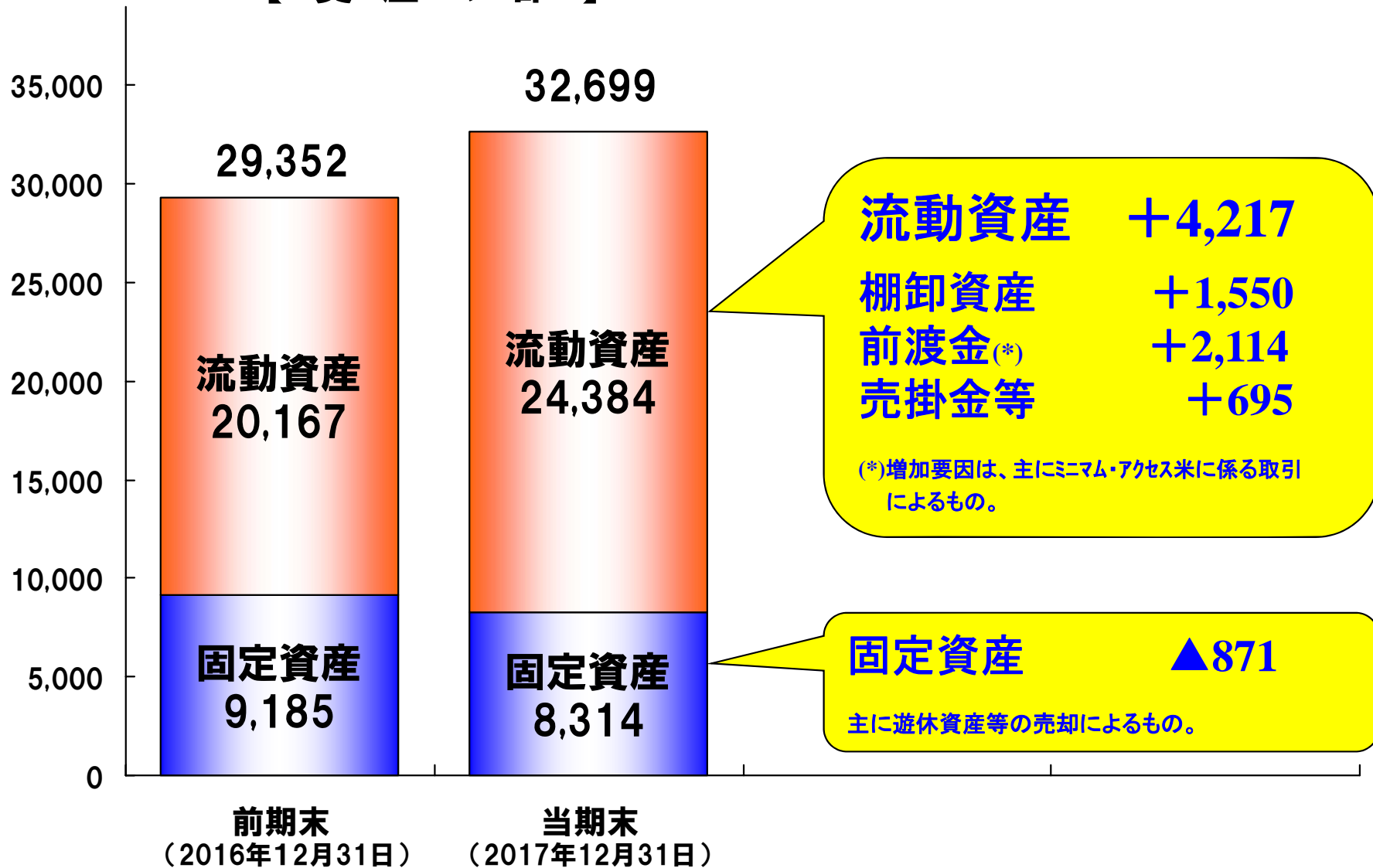
- ・ 国内産米仕入価格の大幅な上昇
- ・ 業務用向け精米販売の採算悪化

食品事業

- ・ 穀粉販売の低採算が継続
- ・ 台湾食品工場に係る費用の増加

単位：百万円

【 資 産 の 部 】

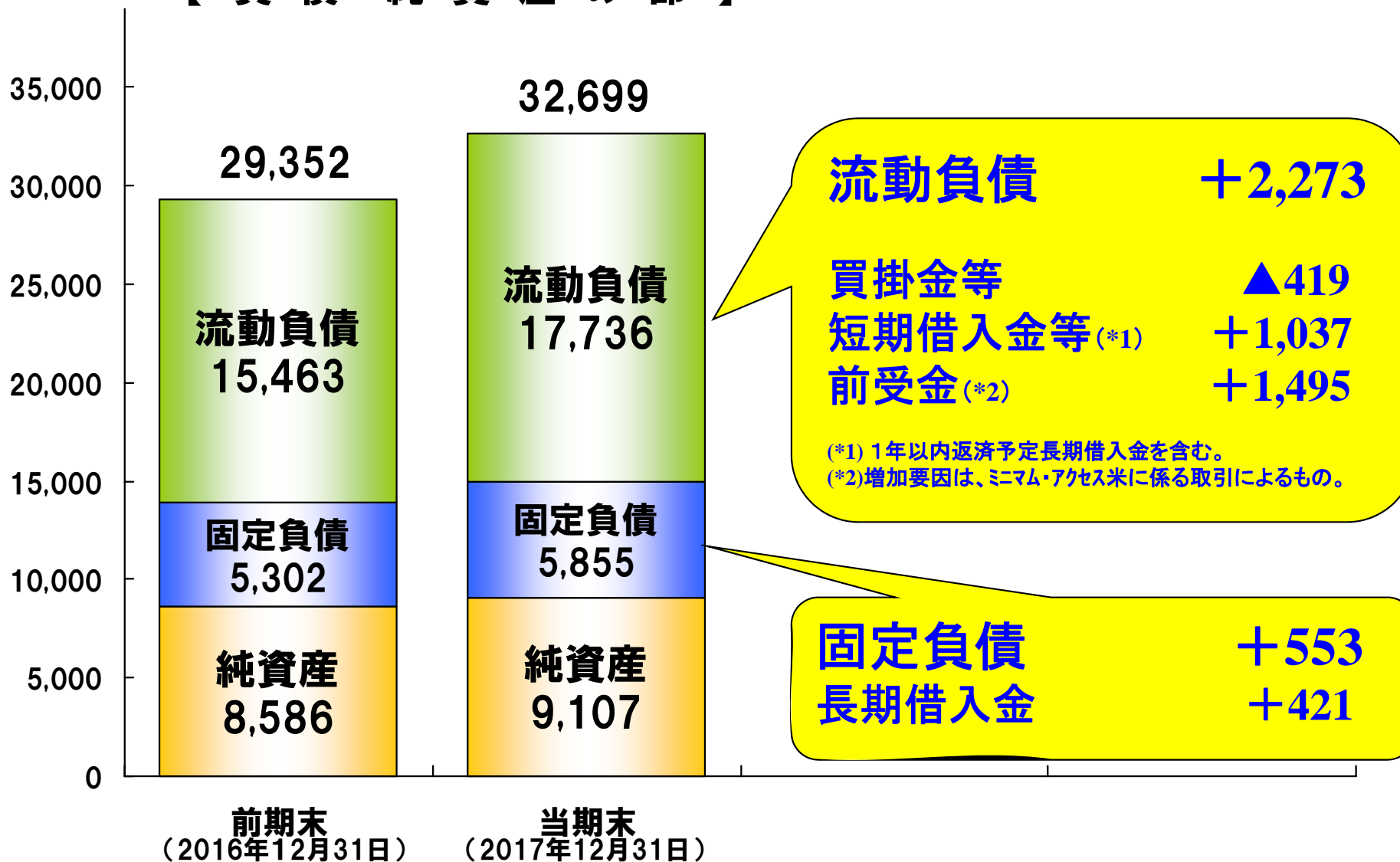




資産、負債及び純資産の状況（2）

単位：百万円

【 負債・純資産の部 】





決算ハイライト (B/S)

お米と。あなたと。

 木徳神糧

証券コード：2700

	前期末 (2016年12月31日)	当期末 (2017年12月31日)	増減額
総資産 (百万円)	29,352	32,699	+3,347
純資産 (百万円)	8,586	9,107	+521
自己資本比率 (%)	28.8	27.5	▲1.3
1株当たり 純資産 (円)	998.29	1,129.64	+131.35

(参考)自己資本:2016年12月末 8,465百万円、2017年12月末 8,997百万円。



決算ハイライト (C/F)

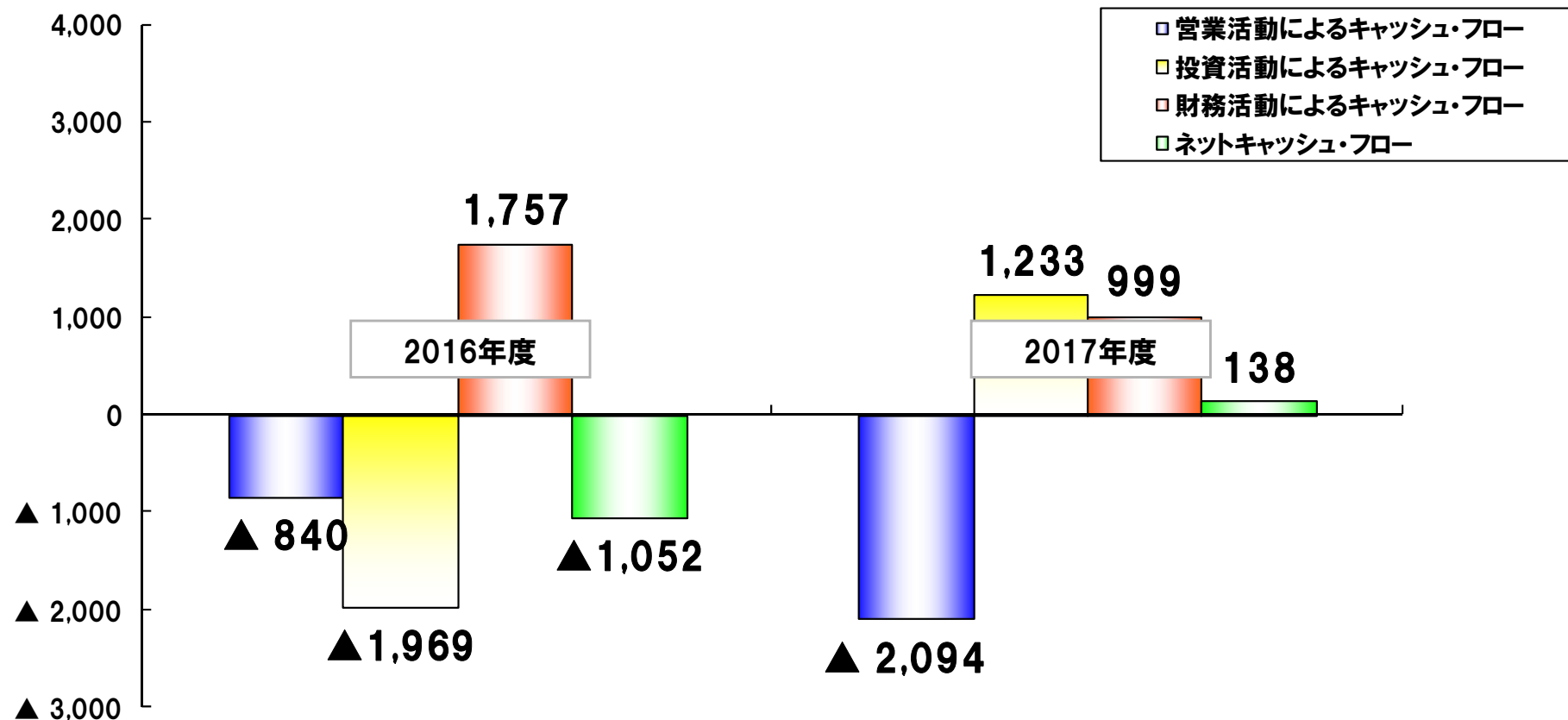
お米と。あなたと。

木徳神糧

証券コード：2700

単位：百万円

	前期 (2016年度)	当期 (2017年度)	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲840	▲2,094	▲1,254
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲1,969	1,233	3,202
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,757	999	▲758





KITOKU SHINRYO

お米と。あなたと。

 **木徳神糧**

証券コード：2700

経営戦略



目次

1. 経営理念

2. 今後の経営方針及び戦略



経営理念

コメビジネスを軸に世界中の消費者に
コメとコメ関連食品の素晴らしさを発信し、
健康で楽しいライフスタイルの実現を
サポートします。

キーワード

変化へ迅速対応
存在意義の発揮



木徳神糧株式会社

米穀事業 (主力事業)

国内：生産者に近づく体制づくりの進化
販売における量の拡大と質の向上
生産体制の再構築

海外：コメビジネスのグローバル展開
国産米輸出の拡大と市場の開拓

飼料事業

- 販売数量の拡大
- 用途転用の促進

鶏卵事業

- 加工品の販売強化
- 独自商品の開発

食品事業

- 付加価値商品の拡大と海外展開

◇生産者に近づく体制作りの進化

■独自品種の生産と販売の拡大

業務用ニーズに応じた作付け誘導で需給のミスマッチ解消に注力

平成30年以後に向けて農研機構との連携を加速し、
多収穫品種の契約栽培を全国の適地で種子配布済み
平成30年産3,000トン計画、平成31年以降6,000トン目標

生産者へのメリット訴求で普及拡大へ
面積あたり収穫量、作期分散、
中食・外食向け安定ニーズ





◇ J A 全農との業務提携

■ 業務提携の相互メリットを実現

生産から販売までの一貫した取組みを確立

**仕入・販売・製造・物流・商品開発等で協力体制を進化
双方のメリットを最大化する具体策を項目ごとに検討**

産地・生産者・実需者ニーズにも応える仕入体制作り

実需者との特定契約や事前契約の拡大に共同取組

主食用をはじめとした様々な分野における米の供給力を発揮

安定供給とコストダウンの実現

互いの経営資源を積極的に有効活用し、Win-Winの体制構築

◇販売における量の拡大と質の向上

■「健康」「利便性」を軸に独自商品の展開

小容量（300グラムから2キロ）商品の開発を加速

鮮度保持の自社ブランド（NB）シリーズ商品展開

金のいぶき玄米のパックごはんや麺等の商品開発を推進



小容量商品



金のいぶき原料の検討中加工品



金のいぶき玄米
(2kg)



コンビニ向け鮮度保持商品

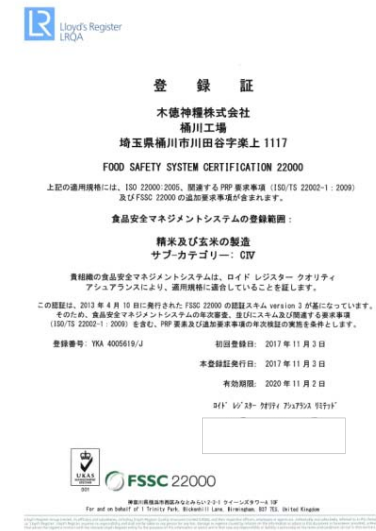


金のいぶきプラス
(250g)



◇生産体制の再構築

- **基幹工場である桶川精米工場の拡充**
鮮度保持製品ラインの完全自動化と生産能力の倍増
2kgに加え5kg生産ラインの検討
常温・低温倉庫の新設に加え、省力化と安全性向上にも投資
- **本牧工場リニューアルの方向性決定**
規模よりも効率を重視した工場に
食品工場としてのモデル化と低コスト化を推進
- **FSSCやHACCP等の国際認証取得**
桶川工場がFSSC22000認証取得
生産管理体制の全社的なレベル向上を図る



FSSC22000登録証



◇コメビジネスのグローバル展開

■ 世界各国の美味しいコメを供給

世界のブランド米、オンリーワン商品の発掘

様々なユーザーのニーズにラインナップの充実で対応

■ ベトナム南部における生販体制の拡充

自社契約栽培に加え外部集荷を推進し、取扱数量の確保

Ba the工場の設備を拡充し乾燥能力を1.5倍に増強

Long Xuyen工場に色彩・ガラス選別機増設、燻蒸タンク新設

■ ベトナム北部ハノイにおける生販体制の確立

高品質ジャポニカ米の栽培の拡大

当期2,000トン进行計画（昨年実績440トン）

◇国産米の輸出拡大と市場の開拓

- 安全・安心で高品質の国産米輸出の拡大に注力
農水省「コメ海外市場拡大戦略プロジェクト」へ参画
飛躍的拡大には大幅なコスト削減とインフラ整備が必須



来日旅行者への
日本米おにぎり試食キャンペーン



オーストラリアでの販促



タイ・バンコクでのPRイベント

右側：達増岩手県知事
中央：平山社長
左側：(株)純情米いわて菊池社長



◇販売数量の拡大

- 北海道、中京、関西、九州における販売強化
- ニーズの高まる養殖向け水産飼料原料の拡販
米糠・飼料用小麦粉等の取扱で当社強みの発揮
- 製品の用途転用促進
キノコ培地原料の販売強化、肥料その他用途転用へ
- グループの海外拠点を活用し輸入飼料の取扱拡大



有望市場である魚の養殖



菌床栽培向けキノコ培地



海外から高品質な飼料の輸入

◇付加価値商品の拡大と海外展開

- 本社ビルのテストキッチンを活用
販売と連携した商品開発を強化
ノングルテン、機能性食品、米粉の活用他幅広い試作
- 新潟製粉工場の見直しと付加価値商品の製造
ノングルテン認証取得に向けた設備改善と体制整備



テストキッチンでの試作



従業員試食会



KITOKU SHINRYO

お米と。あなたと。

 **木徳神糧**


証券コード：2700

2018年12月期連結業績予想



KITOKU SHINRYO

2018年12月期連結業績予想

お米と。あなたと。
 木徳神糧
 証券コード：2700

単位：百万円

項目	17年12月期実績	18年12月期予想	増減額	増減率
売上高	105,411	110,000	+4,589	+4.4%
営業利益	649	750	+101	+15.5%
経常利益	715	760	+45	+6.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	875	500	▲375	▲42.9%

主要増減要因

売上高 +4,589百万円：平成28年産米の価格上昇による米穀事業国内販売額の増加

営業利益 +101百万円：成長ための投資の増加
 ・米穀事業国内の精米設備の更新等
 ・米穀事業海外の生産設備増強等

親会社株主に帰属する
 当期純利益 ▲375百万円：前期特別利益522百万円の特異要因(遊休資産売却)



本資料は、会社情報、経営計画、連結業績等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

また、本資料のうち、業績予想等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算定しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、実際の業績等と異なる可能性があります。

本資料は、2018年2月27日現在のデータに基づき作成しております。

【お問い合わせ先】

木徳神糧株式会社 社長室

TEL：03-3233-5125 Email:ir@kitoku-shinryo.co.jp

URL <http://www.kitoku-shinryo.co.jp/>